

配合飼料価格安定制度

<異常補填基金への積増し>

異常補填基金への累次の積増しを実施し、生産者に補填金を交付

- ・令和3年度 補正予算：230億円
- ・令和4年度 4月予備費：435億円
- ・令和4年度 第2次補正予算：103億円

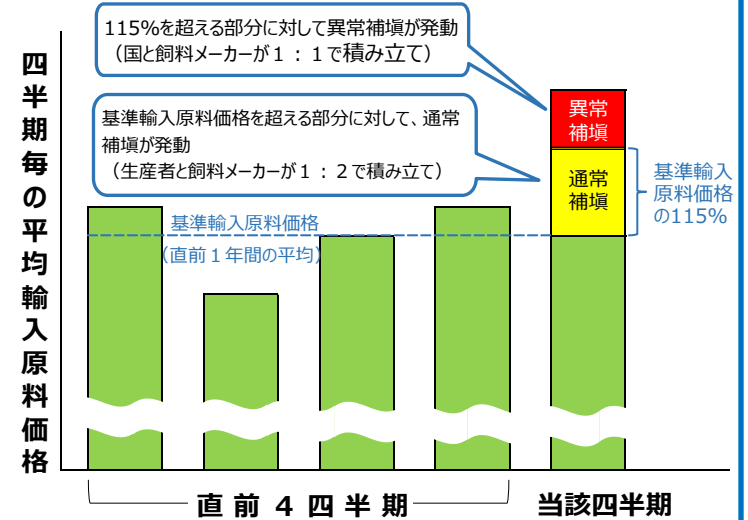
<新たな特例措置（令和5年度第1四半期以降）>

配合飼料価格が高止まりする中、畜産経営への影響を緩和するため、制度の中に「新たな特例」を設け、生産者に補填金を交付。

- ・令和4年度 3月予備費：965億円の内数

※その他、飼料メーカーの積み立て分に対するつなぎ資金等（ALIC）による支援

制度の仕組み



飼料価格高騰緊急対策（令和4年度 9月予備費：504億円、3月予備費：965億円の内数）

<配合飼料価格高騰緊急特別対策>

配合飼料価格が高止まり、補填後の飼料コストが急増すること等を踏まえ、生産コスト削減等に取り組む生産者に対して、配合飼料価格安定制度による補填金とは別に、補填金を交付する特別対策を措置。

【補填単価】

- ・第3四半期：配合飼料 6,750円/トン
- ・第4四半期：配合飼料 8,500円/トン

<国産粗飼料利用拡大緊急酪農対策>

購入粗飼料等の高騰により生産コストが上昇している酪農経営について、生産コスト削減や国産粗飼料の利用拡大に取り組む生産者に対して補填金を交付する特別対策を措置。

【補填単価】

- ・第3四半期：都府県 10,000円/頭、北海道 7,200円/頭
- ・第4四半期：都府県 10,000円/頭、北海道 7,200円/頭